



会長 佐々木 源 悦
幹事 岩 渕 正 彦
会報 江 川 元 徳 氏 家 良 典
 及 川 勝 永 布 施 孝 尚
例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2424回例会 2013. 11. 7 No.18

本日の出席率

・本日の出席率 100%

ニコニコボックス

- ・佐々木源悦会長 野球大会、若柳RC20周年など忙しい中出席ありがとうございます。高橋義文会員のロータリー財団委員会フォーラムに期待。
- ・鈴木彦太会員 高橋義文会員の財団委員長として活躍、フォーラムを期待します。先月例会休みましたので遅れましたが、家内千草の誕生祝いのお花を戴きありがとうございます。
- ・高橋義文会員 本日、貴重な時間をいただき、ロータリー財団のフォーラムを行います。是非ご静聴をお願い申し上げます。ロータリー財団の月間で、ポリオプラス及び財団年次のご支援とご協力をお願い致します。
- ・菅野幸一郎会員 11月5日に開催されました「市民参加の新たな森林づくり・秋」植樹祭に参加の皆さん、大変ご苦労様でした。当日はヤマザクラ600本の植樹とドングリの種播きをしました。来春も行うとの事、その時は皆様のご参加をお願い致します。
- ・飯塚仁哉会員 高橋義文会員の南国育ち特有のだからか楽しいフォーラムにしてちょーだい。
- ・江川元徳会員 1981年11月、佐沼ロータリークラブに入会しました。
- ・布施孝之会員以下 本日のフォーラムに期待して。
 及川勝永会員 佐藤幸一会員 佐藤敬喜会員
 氏家良典会員 佐竹孝行会員 二階堂學会員
 阿部賢悟会員 佐藤静市会員 遠藤光則会員
 猪股育夫会員 高橋利光会員 武川毅会員
 岩渕栄市会員 秋山茂夫会員 佐藤早智子会員
 以上、ありがとうございます。

会長要件 佐々木源悦会長

11月3日(日)の青少年奉仕委員会の事業であります、少年少女野球大会、4日(月)の若柳RC創立20周年記念祝賀会、5日は米川で行われました植樹、そして、昨日は当クラブの50周年記念実行委員会が持たれ、人によりましたら4日間続いて出席、今日は例会出席とほんとうに忙しい中ご協力いただきありがとうございます。若柳RC20周年記念祝賀会への出席は、来年50周年事業を行う当クラブにとって大変参考になりました。

11月3日、褒章の発表があり、その中に大友克洋君が載っていました。彼は佐沼の出身で、小・中・高と同じ学校で、佐沼高校を卒業してすぐに上京し漫画家を目指しました。彼の実家は私と同じ横丁区です。4年位前に同級会があり、その時、克洋君とだいぶ話をしました。佐沼に来た時はあまり騒がれないので、のんびりしたい様でした。実家には今は誰も住んでいないと思います。克洋君は時々帰って来ているようです。佐沼、古里に対する思いは一杯あるようで、将来的には帰って来て、佐沼のため、登米市のために色々活躍してくれるのではないかと考えております。私達も素晴らしい同級生をもち誇りに思っています。

幹事報告 猪股育夫副会長

- ・台北西門RCより、会報が届く
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・例会終了後、理事会を開催いたします

各委員会報告

ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)
 今月は、ロータリー財団月間です。2007年規定審議会は、ポリオ撲滅に対する決意を新たにし、ロータリークラブと地区の「最優先事項」とする決議を採択

しました。「Rotary's US\$200Million Challenge」は、2011年6月30日に達成しました。しかし、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの三ヶ国が根絶していないため、新たに3年間で7,500万\$ (約1人2,000円・1年間)の約束をしました。

1人100ドル(1万円)の寄付をお願い致します。この中の2,000円をポリオ・プラス委員会に、8,000円を特別年次寄付としてRIの基金に送金いたします。ご協力の程よろしくお願い致します。

国際奉仕委員会 (高橋利光副委員長)
 先日、2014年シドニー国際大会登録のご案内をFAXにて致しました。第1締切りが12月15日です。100ドル位安くなります。第1締切りまでに登録された会員には、登録料を会で負担することになりましたので、ご希望の会員はご連絡下さい。

誕生祝 (11月に誕生日を迎えられる会員)

秋山茂夫会員 熊谷敏明会員



11月に誕生日を迎えられる会員

フォーラム

ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)
 本日は、貴重な時間を頂き、会員の皆様と一緒にロータリー財団の活動、ポリオ撲滅について、現状及び協賛等、八谷郁夫地区ロータリー財団委員長より頂いた、ロータリー財団月間資料に沿って財団フォーラムを行います。どうぞよろしくお願い致します。スライドを使ってしますので、進行は小野寺伸浩会員にご協力をいただきます。ありがとうございます。

- ・国際ロータリー：ロータリーの目的とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする努力。次の理念と倫理があります。
 - ・奉仕理念 — 超我の奉仕
 - ・職業理念 — 最も奉仕するものは、最も報われる
 - ・職業倫理 — 高潔な倫理観は社会への奉仕
- ・国際ロータリーのロータリー財団：1917年アーチ・C・クランプRI元会長の「よりよき事をするために基金をつくろう」という呼びかけでロータリー基金として設立。彼の有名な言葉に「世界で良いことをしよう (Doing good in the world)」があり標語になっています。この標語は是非覚えていただきたいと思っております。
- ・財団の使命 — ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

国際ロータリーの目的遂行を支援し、「イメージアップによる国際ロータリーの発展を期す」。

・未来の夢計画 (Future Vision)：夢計画によって目的が変わってきました。

1. 手続の簡素化。地区の裁量を高め、効率的かつ重点的にプロジェクトを考えております。
 2. 奉仕の機会を広げる。「世界でよいことをする」持続可能、測定可能な活動を援助する。
 3. ロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚をさらに養う。
 4. 活動を重点分野に集中させることで、補助金の効果を高める。(グローバル補助金)
 5. 資金管理の厳格化
 改革のポイントは、補助金制度が、地区補助金DG、グローバル補助金GG、パッケージ・グラントの3つに集約されたことです。
- ・地区ロータリー財団委員会：補助金小委員会、資金推進小委員会、ポリオ・プラス小委員会、補助金管理小委員会の4委員会構成されており、委員長は八谷郁夫会員、私は補助金管理小委員会に属しています。補助金使途は、補助金、資金推進、ポリオ・プラスの3小委員会合同で決定します。
- ・寄付には、ポリオ・プラス基金、年次基金、恒久基金があり、年次基金は、地区財団活動資金 (DDF—地区が管理) 50%、国際財団活動資金 (WF—財団管理委員会が管理) 50%に配分されます。
- ・地区補助金 (DG)：簡素、柔軟、革新的なものになっており、WFからの補助金はありません。使命に沿った地元、あるいは外国での教育的・人道的プロジェクト及び活動に対して出されます。地区補助金のため、比較的小さな活動やプロジェクトです。指針に幅を持たせ、地区が決定権を持つ。地区が管理する地区補助金は、ロータリー財団の使命に関する地元や海外の活動に自由に配分することが出来ます。年1回の一括申請のみ。

— 申請手順、重点分野に沿った活動等、財団に関する説明がありましたが、割愛させていただきます。

◎第37回佐沼ロータリークラブ旗争奪登米市少年少女野球大会

と き 2013年11月3日(日) 午前7時30分～
 ところ 光ヶ丘球場・大東球場
 結果 優勝 佐沼小ジャイアンツ
 準優勝 登米小ファイターズ
 第3位 北方小ファイターズ
 第3位 南方小バリエーズ

選手宣誓：柳津ピックパワーズのキャプテン



記念撮影